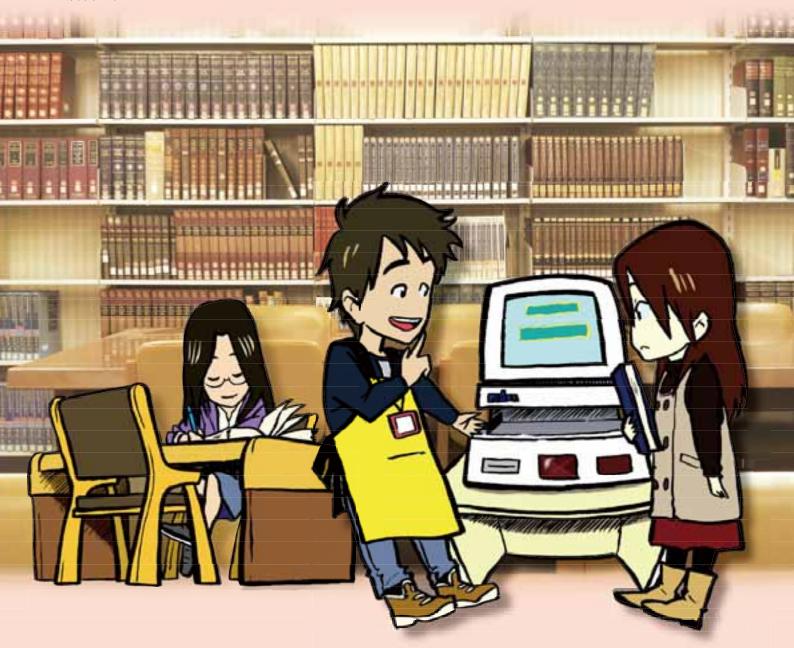


10 しまだい資料探訪⑩

公江地裁明治文庫

居石正和(法文学部教授)

- 図書館コンシェルジュ報告
- 図書館員のお仕事 12 医学図書館の「文献検索説明会」
- 13 自著紹介 本学職員著作の寄贈 『近代中国を生きた日系企業』
- 14 | 研修報告
- 16 情報活用ステップアップ講座④
- 18 イベント&ニュース







新入生のみなさん、入学おめでとうございます。私たちは「図書館コンシェルジュ」です。 本館で、みなさんの図書館利用をサポートする活動をしています。

希望に満ちた大学生活が始まりますが、やはり学生の本分は勉強。そして最初が肝心。 図書館では授業や学習を支援するために様々な資料や設備を用意しています。入学と 同時に、ぜひ図書館を利用する習慣をつけてください。



(12)書庫

をして入ります。

しても重宝します。

(13) 新書・文庫コーナ

書庫にもたくさんの図書があります。

1万冊以上の新書・文庫があります。手

軽に持ち歩けるので、ちょっとした空き

時間に読めます。様々な分野の入門書と

2階以外の書庫は、カウンターで手続き

レポートの 資料って、 どうやって 探すのかなぁ。

イラスト:大塚拓人くん

(松江キャンパス)



入館には学生証が必要です。忘 れた時は「資料閲覧申込書」を書け ば入館できます。

図書の貸出手続きをしないで 持ち出すと、警告音が鳴るので注 意しましょう。

(2)ラウンジ



_____ 休憩したり、友達といっしょの課 題などにどうぞ。

館内ではおしゃべり、飲食、携帯 電話は禁止ですが、ここでは利用者 の迷惑にならない程度の会話、携帯 電話の使用、ふた付き飲み物がOK

3返却ポスト

開館中に図書が返却できない時 は、このポストに入れてもOKです。



新聞は手軽で便利な情報源。国内・ 地方主要紙をはじめ、英字新聞や折 り込みチラシも置いています。

ることができます。



事典、辞書、白書、年鑑など、調べるた めの資料を参考図書といいます。ネットで調べておしまいではなく、信頼で きるデータを使うことが大事です。

10キャリア(就職関連図書)

DVD、ビデオなどは館外への貸出は できませんが、2階AVルームで利用す

就職関係だけでなく、大学生活や人 生の参考になる本も見つかるかも。



⑤情報メディアルーム

そうだ、図書館へ行こう!

フロアマップ

本 館 (松江キャンパス)



(7) 新聞コーナー (1 年分)

当日の新聞は1階で、ここには過去1年分の新聞を置いています。

8 マイクロリーダー室

明治時代の新聞など、マイクロ フィルムで保管されているものを 見ることができます。

9インターネットフロア

館内では有線、無線LANが利用できるので、使い慣れた自分のノートパソコンもOKです。

10 閲覧室



1階は人文・社会科学系の図書、2 階は自然科学・工学系の図書が置かれています。

① 学術雑誌コーナー



様々な分野の学術雑誌があります。ぜひ建物の奥まで足を運んで みてください。

(12)書庫

2階の書庫には製本雑誌が置かれていて、自由に入ることができます。

(1)ブラウジングコーナー



この場所の存在を知らないのは もったいない。文芸、ファション、 音楽、料理、スポーツなど、楽しめ る雑誌がきっとあるはずです。

2)学習室

③グループ学習室

2部屋あり、数人のグループで 勉強したい時に部屋を借りるこ とができます。

4 遺跡資料室

島根県は遺跡の宝庫ということもあり、国内の遺跡発掘調査報告書を収集しています。Web上で検索や全文を見ることができるデータベースもあります。

⑤AVルーム



平成23年10月にリニューアル した新しい設備で、テレビ、ビデオ、DVDを見ることができます。 資料は1階にあるので、カウン ターに申し込んで利用します。

6 郷土資料室



良かったぁ〜。 ちゃんと 見つかったよ。

■大事なことを忘れないで!

図書館は多くの人が利用する施設です。飲食や携帯電話の使用を制限していますので、ルールを守り、他の利用者の迷惑にならないように利用しましょう。

Information

開館時間 8:30~21:30 (授業期)

9:00~17:00(休業期) *詳細は開館カレンダーで確認してください。

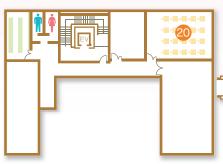
貸出図書は10冊 2週間まで(学部学生) 雑誌は貸出不可



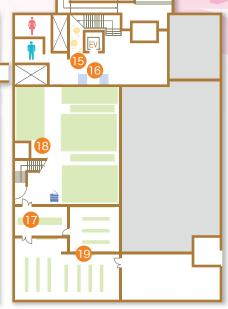
そうだ、図書館へ行こう!

フロアマップ

出雲キャンパス







14 本の交換広場



不要になった本を交換し合う再利用 コーナーです。思わぬ掘り出し物が見 つかるかも。

10 閲覧室



座席は162席で、24時間利用できま す。書架には医学系を中心とした図書、 雑誌を置いています。

4 文献検索コーナー

PCが9台あり、Web検索、各種データベース検索ができます。台数が限られて いるため、レポート作成などはご遠慮く ださい。

5 複写コーナー

6 新着図書

います。

(7)マルチメディア

8 チュートリアル図書

チュートリアル教育で使用する資料 を集めたコーナーです。

DVD、CD-ROMなどの資料を置いて

2 自動貸出装置

入館ゲート・退館ゲート

開館中は学生証なしで自由に入退館 できますが、開館時間外(夜間)は入館時に学生証が必要です。一時退館する

時は、学生証を持って出ましょう。

医学図書館は 24時間利用で きるので、自動 貸出装置でいつ でも貸出ができ ます。



(16)新聞コーナー

(17) ビデオ室

国内・地方主要紙、英字新聞が読めま す。過去3ヶ月分を置いています。

ビデオテープと視聴するための機 器があり、24時間利用することができます。マルチメディアコーナーのDVD等もここで利用できます。

丸テーブルと椅子があるので、休憩タ イムやミニ打ち合わせにどうぞ。



(12) 返却ポスト

(11)新着雑誌

開館中に図書が返却できない時は、 このポストに入れてもOKです。

(13) セミナー室

資料や PC を利用したグループ学習が できます。図書館利用や文献検索講習会 もここで開催します。

9 参考図書





資料の返却はカウンターへ。開館中 は職員がいますので、図書館の利用方 法や資料の探し方など気軽に尋ねてく ださい。

18 書庫 (雑誌)

19 書庫 (図書)

20 自由閲覧室

座席は42席。3階の静かな一画にあ るので、集中して自習するには持って こいです。

Information

開館時間 9:00~20:00 学内利用者は24時間利用可 *詳細は開館カレンダーで確認してください。 貸出 10冊(雑誌を含む) 7日間(図書)・2日間(雑誌) 新学期のスタートにあたり、学生の皆さんに学長、各学部長からの熱いメッセージをお贈りします。先生方自身の学生時代を振り返っていただき、本にまつわるエピソードを寄せていただきました。数々の寄り道、回り道の経験も、すべてが自分の進むべき未来への道しるべです。そう考えると、人生に寄り道、回り道などないのかもしれません。大学生時代は、人生で最も多くの本を読むことができる時期です。メッセージを参考に、これからの人生の座右の書となるような本を探してみませんか。



法文学部長 武田信明

■書物の虫になれ

赤朽葉家の伝説

桜庭一樹 著 東京創元社 2006.12

私は大学に入った四月に暗い気持ちになりました。期待して入学した大学の授業がつまらなかったからです。特に文学の講義が最悪だったことは、文学好きの私にはかなりの衝撃でした。自然と授業に



は出なくなり、大学の学生食堂やキャンパスでぼんやりする日を送るようになりました。そんな時考えたのが、時間はたっぷりあるのだから好きなだけ本を読もうということでした。

大学のある市内にはたくさんの書店があったので、一日に何軒もまわって本を物色しました。『全国古書店地図』という本を買い込んで、近隣の古本屋めぐりもしました。電車に乗って少し遠出を取るどは、としみでした。生まれて初めて降りる駅などは、ちょっとした探検気分も味わえます。おかげで2回生になる頃には、大学の単位はさっぱりでしたが、たくさんの本を読み進め、いっぱしの文学通になっていました。経験から言わせてもらえば、本は実際にいれることが重要なので、暇があれば書店や図書館に行って並んでいる背表紙を見たり、立ち読みしたりするのが大事ですね。

新入生の方にお勧めするのは、桜庭一樹の『赤朽葉 家の伝説』という一冊です。桜庭さんは、島根県出身で 高校は米子東なのでご存じの方も多いでしょう。『私 の男』という小説で直木賞も受賞し、ライトノベルも たくさん手がけていますが、『赤朽葉家の伝説』はぜひ 読まなければなりません。米子とおぼしき町を舞台と した、明治から三代続く旧家の物語です。謎の事件も あり、不思議な人物が満載ですので、読んでいて飽き ませんね。日本推理作家協会賞受賞作ですのでミステ リーの要素も入っています。大学に入ったから読書を したいがいきなり難しい本は無理だわという方、ある いは、そろそろラノベから卒業しようかなという方に お勧めの一冊です。桜庭さんもまた、高校大学と本を むさぼり読んだ過去を持ちます。たくさん出版されて いる彼女の読書エッセイも合わせて読んでみましょ う。世の中には、皆さんがまだ知らない面白い小説、不 思議な小説がいっぱいあるのですからね。 (たけだ のぶあき)

【本館1F閲覧室 913.6/Sa46】



^{島根大学長} 小林祥泰

大学時代はスキー部に所属しており、主にノルディックをやっていました。写真は1年生の5月の最初の八方尾根での合宿の時のものです。専らアウトドア派だったせいか図書館で勉強した記憶は殆どありませんが、ひょんなことから英国医学ニュースの翻訳アルバイトを2年位していたことがあります。内容は難しくてよく分かりませんでしたが、図書館の事務室でよくコーヒーを飲ませて貰った

大学でのドイツ語は「ショーペンハウエルの哲学書」で皆目分からず、英語のテキストもシェークスピアの戯曲で役立たずでした。そんな時、原書で読んだ最初の本が『チャタレイ夫人の恋人』でした。スラングも多かったのですが、面白くて分厚い本を一気に読んでしまいました。電車の中でも英語の小説だと恥ずかしくないのです。

英語は語学というよりコミュニケーションツールであり、まずモ チベーションを高めることが大事です。

■大学生になったら読んで欲しい本

神々の指紋

記憶があります。

グラハム・ハンコック 著 翔泳社 1996.2

1996年に日本で翻訳本が出版されたこの本は、イギリス人作家のグラハム・ハンコックによって書かれたノンフィクションとされる超古代文明についての本で、世界で600万部のベストセラーとなりました。『ギルガメシュ叙事詩』にあるノアの方舟(Noah's Ark)の物語の大洪水は世界中



に伝説があり、スフィンクスの浸食の跡からも事実であったのではないかという推測、なぜギザのピラミッドのみハイテクなのか、ナスカの地上絵とピラミッドは宇宙船の目印だったのか、古代地図に描かれた氷のない南極大陸の意味は?など、目からウロコのハンコックの独特な推論につい引き込まれて、一気に読んでしまう本です。私もこの中に出てくるトルコのカッパドキアの巨大地下都市に行ったことがありますが、すごい設計技術で、まさに核戦争に備えたシェルターといってもおかしくないものでした。

東北の大津波が目の当たりに起こったのをみて、もし何らかの天 変地異で南極の氷が突然溶けたら、ノアの洪水も想定外ではないよ うな気になりました。

この本で引用される旧約聖書はユダヤ教(ヘブライ語聖書)およびキリスト教の正典です。また、イスラム教においてもその一部が啓典とされています。天地創造は別として、超古代の多くの真実が聖書の中に隠されている可能性があり、裏を読み解くのも面白いものです。今年は古事記1300年ですが、出雲神話に隠されている裏の真実を推測するのも夢があります。

常識にとらわれているうちは新しい発見はありません。セレンディピティという、ふとした偶然をきっかけに閃きを得、幸運を掴み取る能力がノーベル賞に結びつくとよく言われます。最初から否定するのではなく、試してみる気持ちも大切です。 (こばやし しょうたい)

【本館1F新館閲覧室 209.3/H28/1-2 上下巻】

0

В

又



医学部長 浩 大谷

■私の学生時代

教養のころは、硬式テニスに熱くなる一方で、下記のような 関心から仏典などを原著で読んでみたいという無謀な希望を 持ち、1年生の春休みに文学部に潜り込んで、サンスクリット 語の集中講座を受けて文法を一通り学びました。2年生の1年 間は、図書館に数セットくらいしかないサンスクリット語辞 典セット(百科事典のような本が数冊くらい)を長期間借り て、毎日両手でぶら下げて通学し、テニスの合間に図書館でイ ンドの叙事詩の原著を一生懸命翻訳していました。

教授からインドの医学書を翻訳してはと勧められました が、3年からはスッパリ医学の勉強に切り替えたため、結局当 時の古い原著1冊を残して、他は頭の片隅にも何も残ってい ません。

■大学時代に読んだ本

東洋人の思惟方法

中村元 著 春秋社 1961-1962

もともと広く人間について考え 学びたいと思って医学部に入った ため、教養の2年間は、関心の強かっ た精神、心理、哲学、仏教などの本を 主に読み、今に至るまでの生き方や 考え方の基盤を、その時期に作った



と思います。フロイトは面白いとは思いましたが感性的に距 離を感じ、ではユングをということで、河合隼雄さんがユン グ心理学研究所から帰国後初めて書かれた『ユング心理学入 門』を読み、西洋と東洋の心の深層における交流に強い関心 を持ちました、しかし、やはり自分自身の心性と相いれない ものを感じ、その解決を求めて中村元著『東洋人の思惟方法』 4巻を読みました。この膨大かつ緻密な知的作業に基づく大 労作により、自分が東洋人であり日本人であることを認識す ることができました。その延長線上で関心のあった禅につい て、鈴木大拙著『禅選集』で学びました。

一方、木田元著『現象学』を端緒にして読んだ、フッサール の現象学からメルロ・ポンティの『知覚の現象学』『眼と精神』 につながる哲学の展開が、禅とは方法と方向は対極にありな がら、洋の東西を越えて驚くほど対応・符合する思想であり、 実は両者が「生きること」について同じものを希求している ように自分には理解され、強い感銘を受けました。以来これ らの書は自分の根幹となり、今でも大学の自室の椅子のすぐ 後ろの本棚には、専門の医学書ではなく、鈴木大拙、中村元な どの著作や、近年はそれらに加えて医学部でご講義をお願い している出口顕先生からいただいたご高著などを置いてい ます。

かつては、日々の生活の中で人格が「やせた」と思うたび に、これらの書を開いて初心を確認していましたが、現在は 多忙にかまけてそれすらもできず、人格が貧困化していくの を嘆いています。

(おおたに ひろき)

【本館1F新館閲覧室 120/N37『東洋人の思惟方法』】 188.8/Su96-2『鈴木大拙禅選集』】 【本館1F新館閲覧室



教育学部長 秋 重 幸 邦

高校時代は、川端康成、三島由紀夫、太宰治などが好きで した。倉田百三の『出家とその弟子』は何度も読み返していま した。大学時代は、専門の物理の勉強よりマルクスやエンゲ ルスに興味を持っており、貧乏だったので、部屋にこもって 本を読んでいる時間が一番の楽しみでした。

本の中で、旅行したり、過去の世界を彷徨ったり、まだ見ぬ 異性に憧れたり、たくさんの経験をすることができました。 大学に職を得て、ランドルト・ベルンシュタインという科学 データ集の編集に携わった時には、過去の膨大な論文を読む ために図書館通いの生活を送りました。そんなこともあっ て、図書館は私にとって大変好きな場所のひとつになってい ます。

■科学者を志す人に読んで欲しい本

論文捏造

村松秀 著 中公新書ラクレ

超一流科学雑誌であるNatureや Scienceに論文が掲載されること は、科学者にとって大きな夢です。 斯く言う私も、物理分野での最高峰 であるPhysical Review Letters止 まりで、いまだそうした頂きに達し ていません。



ベル研究所の若き研究員ヤン・ヘンドリック・シェーンは、 2000年からわずか2年半の間に、Nature誌に7本、Science誌 に9本と論文を立て続けに掲載し、ノーベル賞に最も近い男 として科学者の羨望の的となりました。しかし、それらの データは、ほとんどすべてが捏造データであったことが後に 明らかとなるのです。捏造論文の数が膨大で、しかもインパ クトのあるデータであったため、史上空前の論文捏造事件と いわれています。学会も超一流誌もなぜシェーンのデータ捏 造に気付かなかったのでしょうか。

著者は徹底した取材を基にその原因を明らかにしていま す。世界一流の研究所、超有名なボスの存在などの権威の裏 付けがあって、シェーンの捏造に皆が騙されたのです。さら には、専門領域の細分化、研究費の産業や国家プロジェクト 依存による秘密性や成果主義など、現在の科学が内包してい る深刻な問題が見え隠れしています。著者は、シェーンの事 件は、たまたま科学論文の捏造だったということであって、 本質的には人間社会で起きた信頼にもとる行為をめぐる話 であり、このような状況を、社会として個人としてどう考え なければならないかが問われていると指摘しています。

私には、福島原発事故で崩れた原発の安全神話が想起さ れ、科学者として考えるところ大です。 (あきしげ ゆきくに)

【本館2F閲覧室 407/Mu48】

B



生物資源科学部長 荒瀬 棠

■私の学生時代

私が島大生となった1969年は、皆さんには想像できないと 思いますが、学園紛争が全国の大学に波及し、東京大学では入 学試験が中止になりました。島根大学では入学式が6月になっ てようやく学部ごとに行われ、講義は9月になって始まるとい う異例な年でした。かなり窮屈な授業時間割にもかかわらず、 "教職員の努力"とようやく授業が始まったという"学生の学 ぶ意欲"があったればこそでしょうか(?)、多くの4年生は無 事卒業され、私も無事2年生になりました。こんな年でも大学 祭はちゃんと開催され、水泳部で屋台のおでん屋さんをひら き、楽しんだことを思い出します。

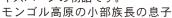
以来、大学というところは凄いところだという印象を強く 持ち続けています。

■世界を駆けたチンギスハーンの魅力に迫る

蒼き狼 [改版]

井上靖 著 新潮文庫 2006.9

私の大学生時代に読んだ本を紹 介するとしたら、井上靖氏の『蒼き 狼』を挙げます。歴史上稀に見る広 大なモンゴル帝国を打ち立てたチ ンギスハーンの物語です。



として誕生したテムジンは、自身の出生に疑念を抱きながら も兄弟たちと苦難や危険を乗り越え、次第に周辺部族をまと めていきます。ついには父親を殺す策略を巡らし、またモン ゴル諸部族を陰で操りながら統一を邪魔していた宿敵、金帝 国を滅ぼし、さらには中近東、インド、ヨーロッパへの大遠征 を行い、大版図を得ることになります。亡くなるまで世界各 地を転戦し、服従者に対しては"寛容"で、反抗者には"殺戮と 略奪"で臨む恐ろしいまでの徹底した姿勢の違いを示しなが ら、世界征服を成し遂げていくところは圧巻です。彼の世界 征服という野望を満たすための飽くなきエネルギーはどこ から湧き出てくるのか、引き込まれながら一気に読んだこと を思い出します。

有能な指導者であるチンギスハーンに興味をひかれる点 は、帝国を運営するための人材登用理念です。近頃、適材適所 という言葉が政治の世界で使われますが、人種を問わず逸材 を登用し、登用された側も良くこれに応えている点には感心 します。特に、チンギスハーンに仕える異民族の政治官僚と して歴史にその名を残した耶律楚材については、陳舜臣氏が 取り上げており、臣下の立場から見たハーンの人となりを知 る上ではたいへん興味深い書でした。いずれにしても、本書 は人間チンギスハーンに迫る好著であり、若い学生の皆さん にもお勧めします。

(あらせ さかえ)

【本館1F閲覧室 918.68/I57『井上靖全集』】 【本館1F 書庫 913.6/I57/4『井上靖歴史小説集』】





総合理工学部長 服部泰直

■私の学生時代

大学と高校の授業内容(質)の違いに戸惑った覚えがありま す。特に、1年生の時は、大学の勉強の仕方がわからなかった ことと、読書の楽しみを知り時間があれば小説を読んでばか りいたこともあり、学業面では早々と落ちこぼれてしまいま した。学生時代に読書できたのは私にとって良い経験でした が、本来の勉強がおろそかになったことは反省しています。2 年生になってなんとか遅れを取り戻そうとしたのですが、な かなか授業についていけず苦労しました。一度遅れてしまっ た内容を取り戻すのには、何倍もの時間が必要だということ を実感しました。

皆さんは私のようなことにならないよう、本務である勉強 をおろそかにしないように、くれぐれも気をつけてください。

■独特の秩序あるユーモアの世界

どくとるマンボウ青春記

北杜夫 著 新潮文庫 2000.10

「新入生に薦める本」の原稿依頼 を受けまして、とても他人に薦める ほどの読書家でもなく、たいへん 困ってしまいました。依頼内容とし て、「自身が大学生時代に読んで影 響を受けた本」でも良いとありまし



たので、30数年昔を思い出しながら、これまであまり読書に 親しんでこられなかった方にお薦めする本として、北杜夫著 『どくとるマンボウ青春記』を紹介することにします。

本書は、著者のマンボウシリーズの中の一冊です。このシ リーズの『どくとるマンボウ航海記』が氏の出世作ですが、そ のあとがきで著者は「私はこの本の中で、大切なこと、カンジ ンなことはすべて省略し、くだらぬこと、取るに足らぬこと、 書いても書かなくても変わりがないが書かない方がいくら かマシなことだけを書くことにした。」とあります。これはシ リーズに一貫した著者の主張のように思います。

さて、本書は、著者が40歳になってから自身の青春時代と もいえる旧制中学、高校、大学(現在の高校、大学)時代の思い 出が、著者特有のユーモア感溢れる文章で綴られています。 著者の学生時代は、戦中、戦後のいわゆる混乱期にあたりま す。戦中、戦後は本当にはるか昔になり、いわゆる大学生気質 も大きく変わりました。しかし、著者の秩序あるユーモアと 青春時代の心のあり方は、時代が変わっても共感できるもの と思います。本書を楽しんで頂ければ幸いです。また、もし本 書を読んで興味をもたれましたら、著者のマンボウシリーズ のほか、重厚な純文学である『夜と霧の隅で』『楡家の人々』等 を読まれることをお薦めします。本書とは全く趣の異なる著 者の姿を見ることができます。

著者の北杜夫氏は、昨年10月に亡くなられました。氏のご 冥福を祈りながら本稿を閉じます。合掌。

(はっとり やすなお)

【本館1F閲覧室 918.6/Ki61『北杜夫全集』】

図書館コンシェルジュ報告

大学図書館学生協働交流シンポジウム

図書館で未来を語ろう

大学図書館における学生協働の可能性―

荒川 宏子 人文社会科学研究科



当日は島根県立大学の松江・浜田両キ ŋ 学生協働の皆さんと、夏休み前からや 館コンシェルジュは山口大学図書館の 共同で企画したものです。私たち図書 ャンパスと山口県の梅光学院大学の学 を目的として、島根大学と山口大学が い、今後の活動の可能性を考えること 学生スタッフが互いの活動を報告し合 た。このシンポジウムは図書館で働く て標記シンポジウムが開催されまし 取りを重ね準備を進めてきました。 平成23年9月20日、山口大学におい

> 生スタッフも加わり、総勢72名が参加 しました。

組みを皆さんにお話ししました。各大 深い講演でした。それに続いて、一番の が大切であると唱えられた、大変興味 考え、「主体性」をもって行動すること 人の代表者がこれまで行ってきた取り 告がありました。コンシェルジュも3 メインイベントである4大学の活動報 書館で働くことをキャリアの観点から 教授の基調講演から始まりました。図 シンポジウムは山口大学の平尾元彦

とがよかったと思います。 接皆さんと触れ合い生の声が聞けたこ 得なかったコンシェルジュたちも、直 と自由に歓談させていただきました。 ながら交流会を行い、他大学の皆さん だったものの、それぞれが図書館に対 いました。時間が短かったことが残念 シンポジウムでは聞き役とならざるを 意義な時間でした。その後、食事を囲み して抱える思いの強さを認識できた有 2日目の21日午前中には山口大学の



でした。最後に山口大学図書館に移動

てくる細やかな配慮のなされた空間で らいたいとの思いがひしひしと伝わっ 等、利用者に図書館を快適に使っても リサイクルコーナーや窓の断熱シート な机の配置はもちろんのこと、ブック いただきました。企画展示やユニーク し、時間の許す限り存分に見学させて

した。同じ大学図書館として、島根大学

誌の種類が豊富にあるところが特徴的 備え付けてあり、若者向けの図書や雑 図書館でした。机にそれぞれライトが 館も併設されているモダンで開放的な す。次に訪れた山口市立図書館は映 統の重みと貫禄を感じることができま 料の展示や専門書も多くあり、歴史・伝 の図書館は個性溢れる顔ぶれの郷土資 まで案内していただきました。こちら 県立図書館を見学し、広い書庫を隅 の図書館を見学しました。最初に山 学生スタッフの案内のもと、山口県内



も熱心に耳を傾けました。最後に島根 ており、参加したコンシェルジュたち 学の発表者からその持ち味がにじみ出

ーとしてパネルディスカッションを行 大学と山口大学の職員と学生をパネラ

さっそく後期から形となっています。 書架のしきり作成や傘タグのように、 みが本当にたくさんあり、その ことの大切さや、私自身が図書館につ きました。まとめ役の皆さんとお会い 学の皆さんから大いに学ばせていただ ミュニケーション不足でまとまりに欠 活動報告を受けて参考にしたい取り組 く感じました。また、シンポジウムでの いてさらに勉強することの必要性を強 し、チーム皆でもっと話し合いを持つ の点においても今回のイベントで他大 ける部分があると感じていたので、そ でも取り入れたい工夫が随所にあり なる見学会であったと思います。 コンシェルジュ各々にとって大変為に 日頃から私たちコンシェルジュはコ



書館の真似をするのではなく、自分た

しかしながら、全てに関して他大学図

ちが必要だと判断したものを取り上 いる学生の方が多いのもその理由のひ 将来的に図書館で働きたいと考えて 他大学の皆さんの意欲の高さでした。 流を通して私が一番印象深かったのは 切ではないかと考えました。そこにコ げ、そこから発展させていくことが大 ひとつ徹底させ、それをチーム皆で共 ためにやりたいと思ったことをひとつ とつでしょうが、自分たちが図書館の ないと思うからです。そして、今回の交 ンシェルジュ「らしさ」がないとつまら

有できているところに感銘を受けまし

ないでしょうか。今後もスピードを落 これほど素晴らしいことはないのでは となって次の世代に繋がっていけば、 そして、それがゆくゆくは「伝統行事 が生まれていくことを信じています。 画が飛び出し、コンシェルジュらしさ く中から新しい目玉活動や画期的な企 まだ弱いですが、日々を積み重ねてい ェルジュ独自のカラーというのはまだ くことが必要でしょう。私たちコンシ まだ浅く、今後も根気強く継続してい す。図書館コンシェルジュの歴史はい ワークが広がったことは大きな収穫で 激を受け共に切磋琢磨していくネット ジウムを契機として、互いの活動に刺 わいた2日間でした。また、このシンポ 活動をさらに充実させようとの決心が 図書館で働く意欲が高まり、今後



ブログはこちら!

ユー同誓います!

(あらかわ ひろこ)

に走り続けていくことをコンシェルジ とさず、我らが島根大学図書館のため

「コンシェルジュ活動日誌」

http://www.lib.shimane-u.ac.jp/xoops/

※図書館ホームページから入れます。

図書館コンシェルジュ報告



居石正和 **/法文学部教授**

一、はじめに

12月20日(火)

期の日本と近代計算額

りなる資料群で、平成一八 点を超える膨大な書籍類よ

れらの書籍類は、明治初期からの松江 法律関係書籍類が含まれています。こ 所から本学図書館に寄贈されたもので てくれるものです。 する法曹の興味・関心を私たちに教え その当時の日本の法律世界や社会に対 の裁判所の活動の一端を示すとともに、 す。そのなかには、明治初期の貴重な (二〇〇六) 年、松江地方裁判

松江地方裁判所の設置二、司法権の近代化・統一化と

手続きの統一化など司法の世界を整備 ます。それとともに、裁判制度や裁判 西洋法をモデルとして法典編纂を行い **月** 治維新以後、明治政府は、法の世 明治政府は、法の世

> 各地でつくられていきました。 していきます。また、法学教育機関が

されます。 法などが制定される、近代法体制が構築 商法(旧商法)・民事訴訟法・刑事訴訟 二三 (一八九〇) 年に民法 (旧民法)・ (一八八九) 年に大日本帝国憲法、明治 刑法)・治罪法『の制定以後、明治二二 明治一三 (一八八〇) 年の刑法 (旧

され、大審院を頂点とする各級裁判所 九一号大審院諸裁判所職制章程が制定 審院諸裁判所職制章程や太政官布告第 司法省達第一〇号司法省及検事並二大 れました。明治八(一八七五)年には 裁判制度の整備は明治初期から行わ

> 成しました。。 院・地方裁判所・区裁判所とな を扱う裁判所は、大審院・控訴 構成法により、民事・刑事事件二三(一八九〇)年の裁判所 が設置されていきます。明 戦前日本の裁判所制度が完

ています。。 (一八九〇) 年三月に母衣町に移転され され(一二月一日開庁)、明治二三 月には雑賀町に松江裁判所が竣工 たい。明治一一(一八七八)年一〇 在の島根県と鳥取県を管轄しまし 寺に松江裁判所が開庁されば、 年一二月一日に、和多見町善導 島根県では、明治九(一八七六) 現

られていきます。松江にも明治二三 学校をはじめ、法律学校が全国で作 ました。 (一八九〇) 年四月に法律学校が誕生し や法曹が必要となります。司法省法 が整備されると、それを支える法学 近代的な法が制定され、裁判所制

この当時の日本の法律世界を知るよい 含めた法律学の様々な書籍、また、実 版されていきます。これらの書籍は、 際に裁判するための手引き書などが出 法の世界を近代化するため、翻訳を

三、松江地裁明治文庫の概

すが、社会学や心理学などの書籍も含 つかの書籍を紹介していきましょう。 んでいます。それらのなかから、いく 人 工地裁明治文庫」は明治期を中

『伊太利王国民法』完

(司法省、一八八二年) [324.937/Ko69]

フランス民法典とともにイタリア民法 図書館内では、現在、館内でのみ閲覧 江にも及んでいたことを示しているで の世界を知ろうとする人々の努力が松 文庫中に存在することは、最新の民法 ア民法典が参照されていますで。本書が そして、当時進歩的といわれたイタリ 等をはかろうと起草者は試みています。 典が参照されたことがわかります。個 草案理由書を読むと、起草の際には、 ソナードを中心に行われました。第一 作業は、フランス人お雇い外国人ボア 纂作業が本格的に進められます。起草 内に民法編纂局が開局され、民法典編 しょう。なお、この図書は、国立国会 人主義原理のもとで出来るだけ男女平 治一三 (一八八〇) 年六月、政府

『商法草案』上・下巻 ロエスレル氏起稿

(司法省、一八八四年) [325.9/R61/1]

にも参加するドイツ人のお雇い外国人 ロェスラーは、大日本帝国憲法起草 起草者自身の名前で草案が出版

ヂョゼフ・ヲルシェ

可能なものです。

させるのです。とせるのです。とせるのです。とせるのではないかと私たちに想像の法律情報を踏まえて裁判を行おうとれていたということは、裁判官が最新れていたということは、裁判官が最新され、松江地方裁判所にそれが所蔵さ

『大審院判決録』 『古法省、一八七八年)[326.098/D27] 『大審院刑事判決録

[320.98/Ma76/1~8]

残すよう規定されていました®。 戦すよう規定されていないなかで、裁 料官は裁判をしなければなりません。 判例は裁判官にとって重要です。その ためでしょうか、大審院諸裁判所職制 ためでしょうか、大審院諸裁判所職制 ためでしょうか、大審院諸裁判所職制 ためでしょうか、大審院諸裁判所職制 ためでしょうか、大審院諸裁判所職制 にとって重要です。その を対してもいるいないなかで、裁

大場茂馬『刑事政策大綱』

甘糟勇雄『犯罪論』 (中央大学、一九〇九年)[326.3/O11]

鈴木券太郎『犯罪論及女性犯人』 〔三書樓、一九〇九年〕[326.1/A42

(大場茂馬訳)『判事ノ自由裁量論』ドクトル・フォン・ビルクマイヤー(井冽堂、一九〇五年)[326.3/Su96]

(中央大学) [327.124/B46]

します。さらに、犯罪者が有する社会で踏み込んで犯罪論を組み立てようとなどといわれるものです。犯罪者は、などといわれるものです。犯罪者は、が主張されていました。新派刑法理論が主張されていました。新派刑法理論が主張されていました。新派刑法理論が主張されていました。新派刑法理論が主張されていました。新派刑法理論

への危険性を基準に刑罰を科すよう主への危険性を基準に刑罰を科すようといていたことが想像め、理解しようとしていたことが想像め、理解しようとしていたことが想像め、理解しようとしていたことが想像が、理解しようとしていたことが想像が、する。 これ以外にも、時代の変化をあらわす書籍類が、文庫中には多数をあらわす書籍類が、文庫中には多数をあらわす書籍類が、文庫中には多数である。

11冊、第12冊之上・中・下明治4年第1~4冊―明治6年第外史局編『布告全書』

〔322.16/F73/1~10〕 (山中市兵衛・村上勘助・北畠茂兵衛)

本書は、国立国会図書館でも所蔵されていないと思われる貴重な書籍です。これ以外にも、沈書城編『刑律断獄』上・(一八七九年)や同編『刑律断獄』上・(一八七九年)や同編『刑律断獄』上・とは、「松江地裁明治文庫」がもつ史料の価値を示しています。

松江地裁明治文庫の意義四、おわりに:

土太判官は、法とその解釈を通して、 大別所に所蔵されている書籍群は貴の裁判所に所蔵されている書籍群は貴の裁判所に所蔵されている書籍がどのよりな法律知識をもって裁判に臨んでいたのか。それを知る資料として、各地たのか。それを知る資料として、各地であか。それを知る資料として、各地であります。その裁判所に所蔵されている書籍が出る。

広島修道大学図書館に、広島地方裁

しょう。このコレクションがこれから も大切に管理され、 ンとは違った面をもつものといえるで という点で、広島修道大学のコレクショ す。島根大学のコレクションは、一地 類を一括して整理し文庫化したもので 松江地方裁判所に所蔵されていた書籍 これに対し、「松江地裁明治文庫」は、 に分けて書籍類が整理されていません。 がら「明治法曹文庫」は、裁判所ごと 同じ性質のものです。しかし、残念な ンで、本学の「松江地裁明治文庫」と があります。これは貴重なコレクショ ていた書籍を蒐集した「明治法曹文庫 判所や山口地方裁判所などで所蔵され 方裁判所独自の様子をあらわしている 利用されるように

(おりいし まさかず)



註

- (1)このときの刑法・治罪法は、ボアソナードの起草によるもので、フランス法を継事手続きを定めた法で、現在の刑事訴訟事に該当します。ちなみに、治罪法とは刑法に該当します。
- (2)明治二三年に制定された民法および商法は、同二六年に施行が予定されていましたが、法典編纂委員会のもとで新たな編纂作業が開始されます。その結果、明治二九年および三一年に民法が制定公布され(同時に商法も制定公布)、ここに、日本の近代的な法典整備が一応の完成をみることになります。
- が設置されました。
- (4)明治九年一二月五日司法省達第八六号(5)明治一四年一○月六日太政官布告第五三旨相達候事」。
- (名著出版、一九九三年)八六二―八六三(名著出版、一九九三年)八六二―八六三

び米子始審裁判所に移されています。

平等の色彩は薄められてしまいます。(旧民法)では、日本人委員による修正なで「家」制度原理が復活し、男女どによって「家」制度原理が復活し、男女

(8)明治八年太政官布告第九一号大審院諸

裁判所職制章程中大審院章程第一一条

省江送致シ刊行セシム お江送致シ刊行セシム 大審院判決録ヲ編纂シ上告 第十一条 大審院判決録ヲ編纂シ上告 第十一条 大審院判決録ヲ編纂シ上告

井陽

PC10台を設置するセミナー室を会場 って開催しました。参加者は延べ58名。 対象に、文献検索説明会を16回にわた に、図書館員2名が交代で講師を務め (月)にかけて、医学部医学科3年生を 平成23年9月26日(月)~11月28日

様子をお伝えします。 講師を務めた、この文献検索説明会の す。今回の「図書館員のお仕事」では、私 書館の情報リテラシー教育の一つで 途切れることなく行われてきた医学図 学時代の平成11年度からスタートし、 がサービス業務の担当となって初めて この文献検索説明会は、島根医科大

2.授業との連携

る文献の入手方法を身につけてもらい 可欠な医学文献を読み解く、およそ初 であり、学生にとっては研究活動に不 究の基本を学ぶことを目的とする授業 担当し、学生に医学文献の検索方法に 説明会の開催に取り組んでいます。 たいと、医学図書館では毎年、文献検索 会に合わせて、効率的な文献検索によ めての機会となります。そこで、この機 属」は、学生が各々に希望した講座で研 より、医学部医学科3年次の後期授業 リテラシー教育は、講座からの依頼に ついて指導を行うものです。「講座等配 「講座等配属」の1コマを医学図書館が 学科の授業と連携して行うこの情報

3. 講座への案内

PubMedとし、文献検索から入手ま 医学分野で代表的な医中誌Webと たのは9月上旬の事でした。説明会 る内容であることを案内しました。 での一連の利用方法の習得を目的とす で取り上げる文献データベースは、 実施と申込用紙と合わせて案内し 後期授業を目前に、各講座へ説明

PDFで掲載しました。 間とし、申込用紙には人数、希望日の記 知らせメニューを作成し、申込用紙を 図書館のホームページでも説明会のお テーマを指定する欄を設けています。 入欄とともに、検索実習で用いる課題・ 金曜日の13時15分から14時30分の75分 開催日時は授業期間のうち、月・水・

4. 事前準備

行いました。出来るように、テーマに関する準備を 講座の研究テーマにふさわしい演習 べを行いました。指定のない場合にも、 認して、各データベースで事前の下調 た場合には、その都度キーワードを確 検索演習で用いるテーマの指定があっ 進めていきました。また、申込みの際に を見直すとともに、配付資料の準備を 調整を行いながら、例年の説明用資料 座から申込みが入ってきました。日 9月中旬を過ぎると、いくつかの講

5.新しい試み

使い、学生の理解を深めるかということ が講師の悩みどころですが、今回は新し い試みを用意してみました。 75分という短い時間を如何に有効に

もらうとともに、演習での検索の取り掛 興味のある学術雑誌を借りて持って来 かりに利用してもらうこととしました。 書とは異なる雑誌の貸出方法を知って 医学雑誌を実際に手に取ってもらい、図 てもらうようにしました。これによって、 事前に学生に連絡を行い、図書館

様子をお知らせ出来るようにしました。 行ったかを記録してもらうようにしまし に提出し、先生方にも学生の取り組みの 了後に学生の配属先の講座へも報告用 た。この「文献検索記録票」は、説明会終 作成し、演習時に、学生がどんな検索を ト用紙の替わりに「文献検索記録票」を これまで説明会で配っていたアンケー

師以外の図書館員を聞き手にリハーサ 文献検索説明会がスタートしました。 ルをし、いよいよ9月26日から本年度の こうした事前準備を行い、直前には講

6.文献検索説明会

習を行ってもらいました。 学生に実際にデータベースを使って演 と検索方法、検索結果の保存方法、フル 実演を交えながらデータベースの概要 ました。後半では前半の説明を踏まえ、 テキストの入手方法について説明を行い 前半ではパワーポイント資料を使い、

び交い、活発に検索が行われました。医 る学生も多く、演習時には質疑応答も飛 熱心に頷きながら説明を聞いてくれ

> と英語という事で戸惑いもあり、検索結 るとの事でしたが、いざ検索するとなる 基礎分子生物学の授業で扱った事があ 者検索や履歴検索を習得していました。 生が殆どで、キーワード検索を中心に著 中誌Webは今回初めて使うという学 PubMedは1年医学英語や2年

7.説明会を終えて

献を興味深く見つめていました。 果から電子ジャーナルで利用できる文

ると同時に励まされる思いがしました。 た」、「もっと検索の理解を深めたい」とい った意見も頂くことが出来て、ホッとす 「文献検索記録票」には、「分かり易かっ 説明会が終わり、提出してもらった

のスキルアップを目指したいと思いまし ださる講座の先生のためにも、いっそう ず、受講してくれる学生や、申込みをく と同時に、まだまだ熟練の講師には及ば てのスキルも上がって来たように感じる 回数をこなす中で、少しずつ講師とし

8.おわりに

申込みを受けて、図書館独自で利用説明 会を実施しています。 した情報リテラシー教育の他にも、常時 ご紹介した説明会のように授業と連携 須となってきます。医学図書館では、今回 療や治療のために医学文献の利用は必 年生となり、臨床実習等が始まれば、診 学習活動が中心となりますが、やがて5 医学知識の習得のため、図書を利用した 医学部では低学年のうちは標準的

の利用説明会を有効活用してください。 員の重要な仕事です。是非とも、図書館 テラシースキルを蓄えることも、図書館 みなさんのお役に立てる様に、情報リ

(なかい ようこ)

約2兆2415億円で実に78%を占

、2位のベトナムの約1241億

・の繊維製品輸入額の中で、中国は

を裏付けるように、2010年の日

わ

ゆるファストファッションの隆盛

不可欠のものとなっている。

中国製繊維製品は私たちの

中国製品なしには語れない。これ

感を持っている。同年の中国の繊維生 円とは、文字通りにケタ違いの存在

天然繊維の代表格である綿

『近代中国を生きた 日系企業』

富澤芳亜、久保亨、萩原充編著 大阪大学出版会 2011.12

共生社会教育講座教授 富澤芳亜

近代中国を生きた 日系企業

教育学部

本の紡織会社も次々に誕生した。その に中国へと進出するとともに、中国資 刺激を受けた日本の紡織会社が次々 る。そして第一次大戦期には、同 綿株式会社が上海に自社工場を建設す された(第5章)。1909年には、内外 ら、日本の中国紡織業への投資は開始 井物産による上海紡績会社への投資か 企業が近代中国に与えた影響を、 の共同作業により、こうした在華日系 ている。紡織業の場合、1902年の三 923年に恐慌に陥ってしまう。こ 本書は、日本、中国、台湾の経済史家 、鉱業などから多面的に明らかにし 、飽和状態となった綿糸市場は、 社に

2009年において紡織業で4・4%、 加価値額から見た世界的なシェアは、 世界各国へと輸出されており、その付 うだけではなく、日本をはじめとする 維製品は、13億人の衣料などをまかな メートルに達する。こうした膨大な繊 で2717万トン、各種布で8 維工場となっている。 衣類で4・5%に達し、まさに世界の繊 0 0 日系企業の命脈は絶たれることとなっ 1945年の日本の敗戦により、在華

り、本書はこれを現在の中国における 権の及ばぬ「租界」に存在したのであ れてきた。無論、当時の在華日系企業は 国への「帝国主義的進出」の代表例とさ 界において、満鉄とならんで日本の中 外資企業と同列には論じていない。 不平等条約により設定された中国の主 ど知られていない。またこれは、歴史学 した在華日系企業にあることはほとん 業の源流の一つが、20世紀前半に展開 ところが、こうした中国の綿紡織

書館所蔵の本書を手にとっていただけ している。興味を持たれた方は、島大図 上で、重要な示唆を与えるものと自負 なっている日中間の経済関係を考える ば幸甚である。 本書の内容は、今日において重要と 最後になったが、歴史学という学問

も歴史学の発展や、日中両国の相互理 ここに記して謝意を述べたい。 書館員皆様のご協力のおかげであり、 解に寄与できたならば、それは附属図 同作業である。本書が、わずかながらで そしてライブラリアン(図書館員)の共

【本館1F閲覧室 335.222/To59】 (とみざわ よしあ しながら(第6章)「生きた」のである。 により(第1、2章)、ナショナリズム 中国社会に適応した労務管理の導入 けた新技術投入による製品の差別化、 れに対して内外綿などは、 国を、時には中国資本同業者とも協調 が高揚した1920~30年代の中 国内に先駆

寄贈図書紹介 (平成23年9月~平成24年1月)

は、歴史家とアーキビスト(文書館員)、

横山純子(教育学部)	イギリスイメージ横断
作野広和(教育学部)	斐川町地誌 斐川町 商品化する日本の農村空間に関する人文地理学的研究
富澤芳亜(教育学部)	近代中国を生きた日系企業
藤井浩基(教育学部)	新評価規準を生かす授業づくり 小学校編3.音楽科図画工作科
鈴木 貢(総合理工学部)	ヘネシー&パターソン コンピュータアーキテクチャ:定量的アプローチ 第4版
大薗正彦(外国語センター)	アクセス和独辞典

において、その綿製品は大きな力とな

は「自立」を遂げ、社会主義国間の貿易 として、社会主義体制下の中国紡織業 である(第3章)。こうした技術を基礎 たために、その技術は「生き続けた」の る中国に、機械製造をも含めて移転し 東亜共栄圏」中で最大の棉花生産国た 国では「不要」とされた紡織技術を「大 た。しかし在華日系企業が、戦時下の本

っていく(第4章)。

研修報告

プログラム継続教育コース医学図書館研究会・

医学情報グループ中井陽子

場所広島大学医学部

日時

)平成23年11月9日(水)~11日(金)

この研究会には全国の国公私立大学の医学図書館員や病院図書室の職員48の医学図書館員や病院図書室の職員48の医学図書館員や病院図書室の職員48の医学図書館員や病院図書室の職員48の医学図書館員や病院図書室の職員48の医学図書館員や病院図書室の職員48の医学図書館員や病院図書室の職員48の医学図書館員や病院図書室の職員48の医学図書館員や病院図書室の職員48の医学図書館員や病院図書室の国公私立大学の医学図書館は全国の国公私立大学の表述の

特に、杏林大学医学図書館の諏訪部特に、杏林大学医学図書館の諏訪部時によるワークショップ「健康情報を扱うでは、テレビや雑誌、新聞で評価する」では、テレビや雑誌、新聞で和制に効果」といったいくつかの新聞和制に効果」といったいくつかの新聞和制に効果」といったいくつかの新聞が制に効果」といったいくつかの新聞が制に対してが、実際に「緑茶、生活習慣病ではの内容」に偏りがないか、「エビデンスレベル」はどうか、医学園書館の下出で、大きな刺激を受けました。



一、更には、医学系に特化したスキルアい、更には、医学系に特化したスキルアの「立ち位置」とは、どうあるべきなのの「立ち位置」とは、どうあるべきなのの「立ち位置」とは、どうあるべきなのか、どのような能力が求められるのか、とのような能力が求められるのか、とのような能力が求められるのか、このできた気がします。利用者のお役にして一年と半年が経つ中でようやく見して一年と半年が経つ中でようやと関連に異動して一年と半年が経つ中でようやと関連により、
一年と半年が経つ中でようやく見して一年と半年が経つ中でようでもなのか、の「立ちないと思います。

(なかい ようこ)

セミナー フレッシュパーソン 大学図書館職員 中国·四国·九州·沖縄地区

医学情報グループ 小林奈緒子

場別九州大学附属図書館 平成23年9月19日(木)~16日(金)

いった内容が印象的でした。 このセミナーは、中国以西の大学図 との世界を体験し能動的になること、 外加しようとする意識が必要なこと、 外加しようとする意識が必要なこと、 外加しようとする意識が必要なこと、 外加しようとする意識が必要なこと、 外加しようとする意識が必要なこと、 外加しようとする意識が必要なこと、 との世界を体験し能動的になること、 といった内容が印象的でした。

何年か経験して今の部署に採用された何年か経験して今の部署に採用されたのが、最初の討議から意見が盛り上がり、が、最初の討議から意見が盛り上がり、が、最初の討議から意見が盛り上がり、が、最初の討議から意見が盛り上がり、が、最初の討議から意見が盛り上がり、が、最初の討議から意見が盛り上がり、が、最初の討議から意見が盛り上がり、か、最初の討議から意見が盛り上げがされており、グループは「これからの大学図書館のグループは「これからの大学図書館のグループは「これからの大学図書館のグループは「これからの大学図書館のが、最初の計議があるいは他館での業種、あるいは他館での業務内容も経験年数もバラでした。私の業種、あるいは他館での業務内容も経験年数もバラではいるが、最初の対域があるいにはいるが、最初の対域があるいに、

の発表では「図書館で生き残るための発表では「図書館で生き残るための発表では「図書館で働きたい!」と場まで~一生図書館で働きたい!」と場まで~一生図書館で働きたい!」と場まで~一生図書館で生き残るためのが平しなな議論ができたことに感謝しています。また何かの機会に会えるのが楽しみです。

他のグループの発表の際、講師の方のました。

九州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊属図書館の本館も、いと、島根大学附属図書館の本館も、いと、島根大学附属図書館の本館も、いと、島根大学附属図書館の本館も、いと、島根大学附属図書館の東近の本館も、いるが、とても楽しと、一つ、といった。日間でしたが、とても楽りある研修でした。ここで得た知らでは、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカ州大学伊都図書館の見学では、ラカーにより、

(こばやし なおこ)



貴史

企画整備グループ 矢田

)平成23年10月4日(火)~7日(金) 京都大学附属図書館

館の現状と課題、学術情報流通の動向、 報告など多岐にわたりました。 図書館目録の現在・未来といったテーマ が参加しました。研修内容は、大学図書 開催されており、若手・中堅職員約50名 要な知識を修得することを目的に毎年 今後の図書館の企画活動を担う上で必 などの講義のほか、海外図書館での研修 この研修は、大学図書館等の職員が、

学術情報をめぐる動向には、常に関心を ジャーナルや電子ブックなど電子的な 率化が求められる一方、学術情報の電子 題に直面しています。予算削減もあり効 す。特に、担当業務との関わりから、電子 化に伴い図書館業務も多様化していま 化している今日、大学図書館も多くの課 大学自体を取り巻く環境が大きく変



い機会となりました。 のような形で活用できるかを考える良 大学の教育・研究にどう影響を与え、ど きく変わっていくであろう情報環境が、 持つようにしています。今後質的にも大

重要であることを再確認しました。 はもちろん、日頃からの意識の持ち方が を改めて気付かされ、組織としての対応 にいかに多くのリスクを抱えているか する図書館が、自然災害に限らず潜在的 深めていく中で、毎日多くの人が出入り 1)、各図書館の現状等を素材に議論を 多くの図書館が被害を受けましたが(※ ました。昨年の地震の際には東北地方の メントを考える」をテーマに討議を行 ループでは「大学図書館のリスクマネジ 議の時間が設けられ、私の参加したグ また、この研修では各日にグループ討

とは、とりわけ大きな収穫でした。 換できる人的ネットワークができたこ 違っても、直面している共通の課題も多 流することができました。館種や規模は 最後になりましたが、本研修を通じ 、研修後も継続して情報共有や意見交 他機関の多くの図書館職員の方と交

(やだ たかふみ)

http://www45.atwiki.jp/savelibrary/ 本大地震による図書館の被災情報 救援情報 (※1) savelibrary @ ウィキ―東日

http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/librarian/ 講義資料も掲載されています。 h23/index.html 大学図書館職員短期研修

情報サービスグループ

小豆澤悦子

場別 国文学研究資料館 日間 平成24年1月17日(水)~19日(金) 国立国会図書館

礎知識を面白く聴くことができました。 容云々よりも出版の背景や書物自体に ビス業務に携わっているため、目録の内 態や当時の出版状況、目録データベース 参加しました。講義の内容は、資料の形 は国外の図書館職員2名を含む30名が 集や整理に関心が高いようで、講習会に などに関するものでした。私自身はサー (味があり、江戸時代の出版に関する基 最近は外国の図書館でも古典籍の収



実習も行いました。 成などの講義を聞き、簡単な資料補修の 電子化作業の概要、NCRによる目録作 図書館とはレベルの違う大規模な資料 また最終日は国会図書館へ移動し、大学

する心構えを教えられました。 の保存を目指す職員の方々の工夫や細 をよく理解したうえで、よりよい状態で 研究資料館は、資料保存のための設備が やかな心遣いが感じられ、古い資料に対 充実しているのはもちろんですが、資料 平成20年に立川市に移転した国文学

仕事ができれば幸せなのですが。 は、資料そのものをもっと楽しみながら たことでしょう。そんな本と向き合う時 な絵入の読本(よみほん)などは、多くの も存在しており、庶民に人気だった派手 る熱意が伝わってくるようです。貸本屋 からは、作り手と読み手双方の本に対す 方、綴じ方、題簽の付け方、書き込みなど でした。印刷のしかた、紙の種類、 人の手から手へ渡り読み継がれていっ 江戸時代には本はとても貴重なも 、折り

を整理できる時間と人材が足りないの 在を知らせていくことも重要であると 画像データベースなどを通して、その存 た、保管することも大事ですが、展示や 合うことから始めるしかありません。ま く、まずは資料そのものとじっくり向き らと言ってすぐに何かできるはずもな が実情です。少しばかり研修を受けたか が眠ったまま保管されていますが、それ どこの図書館にも多くの貴重な史

(あずきざわ えつこ)

情報活用ステップアップ講座

4

-レポート・論文作成、研究に役立つデータベースを使いこなそう-

ホームページを活用して、図書館をもっと便利に! 勉強をもっと効率よく!

今回のステップアップ講座では、特に1〜2年生の皆さんに、これだけは是非知っておいてほしいホームページ上のサービスをご紹介します。使ってみて分からないことは、カウンターの職員に尋ねてくださとは、カウンターの職員に尋ねてくださは、授業期間であれば、学生のコンシェルジュが質問をお受けします。

図書館のもう一つの「顔」と言えるのでいます。また近年は、インターネット上で利用できるデータベースや電子資料が増えてきたこともあり、図書館に来なくてもれています。また近年は、インターネット上で利用できるサービスも、図書館に来ないと受けられないサービスもありますが、ホームページを活用することで、皆さんの図書館ライフがもっと便利になることは間違いありません!

です。 に真っ先に相談してほしからない、資料探しに困めらない、資料探しに困の顔」といえば、サーの種」といえば、サー にかしの 困図っ書 L いのはカウンター圏った、といったは図書館の使い方がい E ジさ 日だったなんてこ ス 力 れる パウン せっかく ター書 一時分で館

けんさく君

これが図書館のホームページかぁ。 いろんなメニューがあるなぁ。図書館っ てブログもやってたんだ。

えーっと、本を探すには・・・あっ、この ①サーチボックスを使えばいいのか。 うん、便利便利♪

①サーチボックス タブを切り替える だけで、OPACや論 文検索、Google検索 などができます。ま ずはOPACで、図書 館の本を探してみま しょう。

②What's New! 図書館からの重要 なお知らせなので、欠 かさずチェック!

③電子リソース集

Academic Resource Bank 次ページをチェック!

図書館ホームページ

図書館サービスのポータル(玄関口)

図書館ホームページには、役立つ情報が満載です。 電子ブックも少しずつ整備しているので、OPAC(蔵書検索)の検索結果から、そのまま本を読むことができる場合もあります。インターネットでしか利用できないサービスも増えてきました。



④学生メニュー 学生さん向けのメニューです。

5MyOPAC

次ページを チェック!

⑥開館時間 時期によって は、短縮開館も あるから注意!

大学構外、松江キャンパス、出雲キャンパスなど、アクセスした場所によって画面表示が変わります。



図書館で借りた本、返却期限が明日なのに、まだ半分も読み終わってないわ。明日は図書館に行く時間ないし・・・。そっかMyOPACで延長しておけばいいのね♪

みいなちゃん

MyOPAC では、図書館が提供するサービスを利用者自身がカスタマイズして、自分だけのポータルサイトを作ることができます。わざわざ行かなくてもできることが、こんなにあります。

- ・利用状況照会・貸出延長(貸出期間内のみ)
- ・図書の貸借・文献の取寄せ依頼
- ・貸出中の図書の予約
- ・新着アラート機能 ・ブックマーク機能 など

SANCENCE

SERVICES

SERVIC

MyOPAC (マイオーパック)

あなた仕様の図書館サービス!

Googleは確かに便利だけど、有料のデータベースでしか探せない情報もたくさんあるんだ。いいレポートを書くために、できるだけ漏れのない効率的な文献収集を心がけよう。



ライム博士

文献探しに役立つのが、Academic Resource Bank (ARB) です。大学構内でしか利用できない電子ジャーナルや高機能なデータベースを数多く提供しています。使う時はルールを守って利用しましょう。使う目的によって、データベースを分類しています。

- ・図書・雑誌を探す
- ・電子ジャーナル・電子ブックを探す
- ・論文記事を探す ・その他の情報を探す



電子リソース集 **A**cademic **R**esource **B**ank 文献探しの第一歩はここから!

大学の図書館に読みたい本がなかったら、こんな方法もあります。知らなきゃ損!

図書購入リクエスト

県内図書館横断検索システム

図書館では、資料の購入に学生の皆さんの声も取り入れています。

研究や学習に必要な本が図書館にない場合、図書館のホームページ(医学図書館は申込書)を使って、リクエストしてください。内容や価格によってはご希望にお応えできない場合もありますが、できるだけ購入するようにしています。

読みたい本が島大になくても、諦めないで!本館では、毎年選書ツアーもやっていて、書店で直接本を選ぶことができるんだって!!

学生の皆さんが選んでくれた本は、貸出も多く、よく利用されているようです。自分が使うのはもちろん、自分で選んだ本が図書館の蔵書として他の人に活用してもらえるのって、結構うれしいはずです。

あなたのリクエスト、お待ちしています!





島根県内の図書館の所蔵状況を検索して確認することができます(県立図書館提供のシステム)。

大学と協定を結んでいる図書館であれば、配送便を使って、大学図書館のカウンターで本を受け取ることができます。ただし、曜日が決まっているので、急ぐ場合は所蔵を確認して、直接行った方が早いかも。

E V E N T & N E W S

2011(平成23)年8月~2012(平成24)年2月

て様々な改革が行われました。中でも近代法典の整備は欠く べからざるもので、フランスやドイツなどの法典を参考に、 憲法、民法、刑法などが整備されていく過程を、文庫資料と ともにパネルで紹介しました。

高い目標を掲げて困難に取り組んだ、パワーあふれる明治の人々の姿に触れた企画でした。

AVルームをリニューアル 2011.10.28



2階AVルームの視聴設備をリニューアルしました。個人ブースを8席に減らし、2~3人で同時に視聴できるグループブース2席を新設しました。これまでの機器類は故障が多く、利用に支障が出ていましたが、テレビはデジタル放送対応に、DVD、ビデオ、CDのプレーヤー類はすべて新しいものになりました。また、各ブースは明るい色のパーテーションで仕切ったので、以前と同じ高さなのに、明るく開放的な空間になりました。リニューアル後は、学習や映画のDVDなどの利用が増えています。

2階学習室には、AV機器や多機能プロジェクタ、スクリーンを備え付けました。授業や少人数でのプレゼン、学習会などに利用することができます。

|耐震・改修工事の実施が決定

2011.10

平成24年度に、図書館の耐震・機能改修工事が実施される ことが決定しました。かねてから、空調をはじめとする館内 の設備や建物の老朽化、使い勝手の悪さなど改善の要望が寄 せられていましたが、利用しやすく、居心地の良い図書館に 生まれ変わります。

工事は平成24年6月に新館の建物から始まり、翌年の3月に竣工、4月にオープンする予定です。工事期間中はご不便をおかけしますが、新しい図書館を楽しみにお待ちください。

蔵書リユース市、今年も盛況

2011.11.9~11.11

秋の恒例行事となっている図書館蔵書リユース市は7回目を迎え、今年も盛況のうちに終わりました。今回用意した本はおよそ6,000冊で、例年に比べると少なめ。また今年は3日間とも平日のみの開催としたため、来客数が減少するのではと心配していましたが、内容が良かったのか、約半分の本を買ってもらうことができました。改版や重複で不用となった図書館の本の有効活用を目的としており、収益は図書館の資料整備に充てることにしています。

本 館

大学図書館学生協働交流シンポジウムを開催 2011.9.20~9.21



山口大学図書館及び山口大学学生支援センターと共同で、「大学図書館学生協働交流シンポジウム」を山口大学において開催しました。シンポジウムでは、平尾元彦山口大学教育機構学生支援センター教授の基調講演、各大学の学生からの活動報告、パネルディスカッションがあり、情報交換や学生同士の交流を図ることができました。2日目は、山口大学や市内図書館の見学を行い、利用者を意識した各館の優れたアイデアに、学生たちは大いに刺激されたようです。

この企画が今後も継続され、島根、山口から中四国地区の 大学全体に拡がっていくことが期待されます。

Web of Scienceの利用講習会を開催 2011.10.6

松江・出雲両キャンパスで、トムソン・ロイター社から専属 講師を招いてWeb of Scienceの利用講習会を開催しました。 基本的な使い方に始まり、引用分析の方法、EndNote Webを使った文献管理法、雑誌評価ツールJCR (Journal Citation Reports) の紹介など盛りだくさんの内容で、約30名 の参加者が熱心に受講しました。

館内展示「明治近代法の成立と松江地裁明治文庫」 2011.10.7~12末



1階展示コーナーで、「松江地裁明治文庫」を紹介する展示を開催しました。明治のはじめ、国内では近代化をめざし

E V E N T & N E W S

ない意見を聞くことができただけでなく、図書館が行っているサービスをよく理解してもらうことができ、お互いにとって有意義な機会となりました。



資料探訪セミナーを開催 2011.12.20



1階展示コーナーで10月から行っている「松江地裁明治文庫」に関する展示に合わせ、さらに資料の価値を知り、理解を深めるためのセミナー「明治近代法の成立と松江地裁明治文庫」を開催しました。

松江地方裁判所の松岡佑美判事補から裁判員制度や法曹キャリアについてのお話があり、年齢も近く、自身の経験も踏まえた内容は、参加した学生にとって参考になったようです。また、法制史が専門の居石正和法文学部教授から「明治初期の日本と近代法典整備」と題した講義があり、日本における裁判制度の整備や、当時の松江の状況を知ることができました。講義後は書庫に入り、整理の済んだ資料を見学しました。

コンシェルジュ・デコレーション



2011.10~12





|附属中学校生が職場体験

2011.11.10

島根大学附属中学校の生徒4名が職場体験実習をしました。午前中は書架、机、椅子などの拭き掃除が中心でしたが、午後は図書の返却作業や書架の乱れ直しなど、図書館ならではの仕事を経験してもらいました。

事前に打ち合わせや館内見学をしていましたが、聞くとやるとでは大違いだったようで、「本がたくさんありすぎて、とても疲れた」そうです。

全国遺跡資料リポジトリ・ワークショップを開催 2011.11.26 (東京) 2011.12.17 (福岡)



島根大学附属図書館がプロジェクト代表として運営している全国遺跡資料リポジトリのワークショップを、東京と福岡の2会場で開催しました。平成20年度に中国地区5県域で開始したこのプロジェクトは、4年目となる今年度は20府県域にまで拡大しました。

両会場ともに4名の講師による講演及びプロジェクト事務局からの現況報告の後、パネルディスカッションを行い、今後のプロジェクトの方向性や、さらなる発展への方策が活発に議論されました。参加した自治体の文化財担当者、考古学研究者や大学図書館員など、参加者の立場を超えて理解を深める機会となりました。

各学部で教員懇談会を開催

2011.12.9~12.27

図書館の資料整備やサービスについて、教員との意見交換を行うため、各学部で懇談会を開催しました。学生用図書、電子ジャーナル、貴重資料など、それぞれの立場から忌憚の

本



島根県医療関係機関等図書館(室)懇談会総会 2011.10.27



済生会江津総合病院で島根県医療関係機関等図書館(室)懇 談会総会が開催され、12機関から16名の参加がありまし た。済生会江津総合病院長による講演をはじめ、県立中央病 院図書室と医学図書館による発表、加盟館の近況報告や情報 交換、図書室見学など、お互いにたくさんの刺激を受ける充 実した内容でした。

1階新聞コーナーの整備 2012.1.18

医学図書館棟1階にアメニティコーナーが誕生しました。 新聞バックナンバー(3カ月分)を閲覧台下に収納したこと によりできたスペースを活用し、階段下を中心に長椅子セッ ト1台、丸テーブルセット3台の11席を設けました。木製低書 架には文化イベント情報、催しもののチラシ、医学関連小冊 子などを置いていますので、ご自由にお持ち帰りください。

また、新たに掲示版も取り付けました。初回は「石巻日日 新聞」の号外をプリント展示しています。



季節感を出した館内デコレーションに、図書館コンシェル ジュが大活躍してくれました。秋には色とりどりの美しい落 ち葉で暖かな雰囲気を、冬には紙を切り出した雪の結晶とモ ミの木を窓に貼り巡らし、クリスマスムードを盛り上げてく れました。普段は殺風景な窓や展示コーナーが、アイデアひ とつでまるで違って見えました。

図書館からクリスマスプレゼント

2011.12.21~12.22

本館では3年前からクリスマスの時期に合わせ、図書館を 利用していただいたみなさんに感謝の気持ちを込めて、雑誌 の付録やカレンダー、雑貨などをプレゼントするイベントを 行っています。今回は市内の書店さんにも協力していただ き、机を埋め尽くすほどの品物が集まりました。開始から 3時間後には目ぼしいものはほとんどなくなり、2日間の開 催予定が1日で終了してしまうほどの盛況でした。



医学図書館

博物館へ貴重資料等の提供・協力 2011.9.3~10.24



斐川町の荒神谷博物館企画展「斐川・出雲の医者とその生 活~江戸期・明治期を中心に~」へ医学図書館所蔵の貴重資 料等を提供しました。

出雲二中生が職場体験

2011.9.29~9.30

医学図書館で、出雲第二中学校の生徒2名が職場体験実習 をしました。図書の返却作業や書架の乱れ直しなどの基本的 な業務のほか、簡単な図書の補修やラベル貼り替えなど多様 な作業内容だったにもかかわらず、それぞれの仕事に丁寧に 取り組んでくれました。